

四日市版コミュニティスクール報告書（令和6年度総括）

四日市市立川島小学校

校長 山中 誠

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

川島小学校の学校教育目標「仲間と共に学びに向かう子」、めざす学校の姿「安心して学ぶことができる学校」、めざす子どもの姿「自分の考えを表現できる子」の実現に向けて、地域の方や保護者に学校運営に参画していただき、協議しながら、教育活動や教育環境の具体的な改善・充実に向けて取組を推進しています。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

(1) 教育活動の実践事例

・ 1年生 防災水の贈呈

毎年、川島地区防災会より、1年生の子どもたちに「防災水」の贈呈のセレモニーを実施していただいています。今年度は、10月に、体育館にて対面で防災水を受け取ることができました。地域の方より防災についての話を直接聞くことで子どもたちも防災意識を持つことができました。

・ 3・4年生 福祉体験学習

2月に、四日市市社会福祉協議会の協力を得て、身体や聴覚、視覚に障がいのある方から話を聞いたり、一緒にスポーツで交流したりする福祉体験学習に取り組みしました。障がいのある方との出会いを通して、誰もが人権を大切にして、生き生きと暮らせる社会について考えました。

3年生が、SSピンポン三重県代表や審判の方々、四日市社会福祉協議会の職員の方にお越しいただき、いろいろな話を聞かせていただいた後、実際に、SSピンポンを体験させていただきました。

4年生が、四日市市社会福祉協議会の協力を得て、聴覚障害者の方をゲストティーチャーに招き、講話を聴くとともに、手話を教えていただき、実際に手話を使ったコミュニケーションにチャレンジしました。



・ 5年生 ボッチャ体験・福祉施設との交流

1月に、5年生が福祉学習として、地域出身の車椅子で生活する方に来校いただき、生活の様子を話していただいたり、ボッチャの説明を聞いて実際に体験したりしました。



また、11月に、地域の福祉施設の方々との交流をするため、5年生が福祉施設の方に、学校生活の様子を手紙で伝えるとともに、折りづるを作製しました。手紙と折り鶴は、川島地区社会福祉協議会の方に届けていただき、お礼にお手紙等いただきました。

- ・ **5年生「認知症サポーター」の学習**

1月に、5年生が総合的な学習の時間に、「認知症サポーター」の学習をしました。川島在宅介護支援センター、民生委員、高齢福祉課の方々に来ていただき、寸劇も交えながら、認知症についてわかりやすく教えていただきました。認知症について理解を深め、自分自身がどのように接していくとよいのかを学ぶことができました。

- ・ **2年生「さくら守」の学習**

9月に、2年生が生活科の時間に、川島千本桜の学習をしました。川島地区の鹿化川の河川敷の桜並木を守る活動をしている「さくら守」の会員の方々に来ていただき、桜の木の説明や活動内容についての話をさせていただきました。また、桜の木に掛けるプレートを作る活動を行い、児童が、地域の千本桜に親しみを持つ機会となりました。

- ・ **4年生「だれもがすみよい街づくり川島」の学習**

10月に川島地区まちづくり協議会のスタッフさんに来校いただき、川島地区ですみよいまちづくりを目指して普段から様々な活動が行われているというお話を聞きました。地域の取り組みを知る機会となりました。

- ・ **3年生「凧作り、凧揚げ」の学習**

1月に川島っ子もりあげ隊のみなさんに来校いただき、手作りの凧の作り方を教えてもらいました。そのあと自分たちで作った凧を、もりあげ隊の方と一緒に、実際にあげる活動を行い、地域の方と触れ合うとともに、季節の文化に親しむ機会となりました。



(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

【学校評価アンケート結果】

多くの質問項目で肯定的な回答のポイントが90%を超える結果でした。なかでも今年度新たに追加したタブレット端末を活用した活動についての項目は、肯定的な回答が多く、前述の活動でも取り入れられ、各学年とも活用が進みました。また、地域の方とふれあい、学習を進めることで、できるようになった自分やわかるようになった自分を実感し、自己肯定感の高まりにつながりました。

子どもたちの様子を学校ホームページへ定期的に掲載したことで、「保護者、地域の人々に授業を公開し、開かれた学校作りに努めている。」の項目では、前年度より高い

結果となりました。

今後も学校づくりビジョンにも掲げている「自分の考えを表現できる子」「安心して学ぶことができる学校」をめざして教育活動に取り組んでまいります。

【子どもたちの様子】

今年度は、各学年で地域の人々や様々な分野のゲストティーチャーを招いて、直接話を聞いたり、体験したりする学習を行い、新しい活動にも取り組むことができました。地域の方々からの話を聞いたり、触れ合ったりすることで、地域の方が住みよい街づくりへの思いを持って活動していることを改めて知る機会となり、理解を深めることができました。また、自分たちにできることは何か、今後どのようなことをめざしていくのかについても考える機会となりました。

【教師の意識】

総合的な学習の時間の探究的な学習活動として、地域の方との協働的な学びを工夫して実施してきました。今年度は、以前の行事等を改善して実施できるように、教師が子どもたちと向き合い、よりよい学校生活や学習活動を推進するために授業を工夫しようと努めました。今後も、人との出会いを取り入れ、地域の方との協働による学習が充実するように、本校の特色ある教育活動として、年間指導計画に位置付けて継続していきたいです。

3 今後に向けて

四日市版コミュニティスクールの指定を受け、7年目となりました。本校のコミュニティスクール事業のメインでもある、夏季休業中に実施している「こども未来塾」については、校舎の改修工事のため地区市民センターに場所を移して2日間開催することができました。しかし、令和7年度も引き続き南校舎の大規模改修工事があり、開催方法を検討する必要がある出てきています。

今後も、運営協議会で協議をしながら、地域の教育力を活かして、保護者・地域・学校がともに協働し、教育活動の充実を図っていくとともに、学校教育ビジョンの達成に向けて、学校運営に取り組んでいきたいです。また、中学校区の連携を深め、取り組みを広めることで、より地域に根差したコミュニティスクールが確立されと考えられます。中学校区として、「学びの一体化」を生かし、9年間の学びを保障するための活動を検討し、より一層取り組みを進めていきたいと思えます。

令和6年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立川島小学校

委員長 高橋 輝夫

校長 山中 誠

月	協議会の開催	活 動 内 容
4		
5		
6	7日(金)第1回 コミュニティスクール運営協議会	・委員の委嘱 ・学校づくりビジョンの承認 ・年間活動計画 など ・授業参観
7	6日(土)	・市CS委員研修
8	26日(月) 27日(火)	・こども未来塾
9	5日(木)第2回 コミュニティスクール運営協議会	・こども未来塾の振り返り ・2学期の取り組みについて ・夏休み作品展見学 ・授業参観
10	5日(土)	・運動会
11	11日(金)第3回 コミュニティスクール運営協議会	・2学期の様子について ・次年度の「こども未来塾」について ・授業参観
12		
1		
2	5日(水)第4回 コミュニティスクール運営協議会 28日(木)第5回 コミュニティスクール運営協議会	・学校関係者評価について ・授業参観 ・6年生を送る会参観 ・年間の振り返り ・次年度の予定 など
3		